

奈良北高校図書館だより

2024年度
第2号
[4月24日発行]

◆図書館Now◆

4月の展示テーマ

4月19日（金）から始まる「朝の読書」の本にいかがでしょうか？



- 未来のきみを変える読書術 ●5分後にシリーズ ●電車のなかで本を読む ●明日の自分が確実に変わる10分読書 ●1日1話、読めば心が熱くなる365人の生き方の教科書 ●54字の物語 ●原稿用紙1枚の物語 ●本を読めなくなった人のための読書論

◆図書館News◆

図書館のwelcome看板をリニューアルしました。

2年生の図書委員が世界に一つだけの看板をととても素敵に仕上げてくださいました。



◆編集後記◆

お昼休みや放課後に、たくさんの1年生が図書館を利用してくれています。先日のお昼休み、1年生数人とコミュニケーションを図る藤垣先生が「来館する理由は？」とお尋ねになったところ、「暇だから・・・」「好きな作家の本があるから・・・」「友達が来るから・・・」「教室がうるさいから・・・」などの返答がありました。いいんです！暇つぶしでも！来館して何かを発見できたら大収穫!! これからも図書館で待っています。いざいざ図書館へ!! (司書 堀川)

◆図書館Headline◆

図書館オリエンテーションを行いました！

4月15日、16日に新生を対象に、図書館の利用方法、図書の貸出・返却、蔵書検索などを紹介する図書館オリエンテーションを行いました。図書館オリエンテーションの後、「読まない読書会」（図書館で気に入った本を選び、何故その本を選んだかをメモする）を行いました。まさに、本との出会い！1年生の皆さんいかがでしたか？2年生、3年生も是非、「読まない読書会」やってみてください。図書館を探索すれば、非日常な本との出会いがみなさんを待っていますよ。全校のみなさん、10分休憩や昼休み、放課後・・・毎日、少しの時間でも気軽に利用してください。



★一年生の感想

- ◆本格的な図書館でどんな本があるかウキウキした
- ◆見たことが無い本ばかりで毎日訪れたいと思った
- ◆図書館が少し狭かった
- ◆検索用PCあり、レファレンス・サービスあり、充実していて楽しそうだった
- ◆図書館のルールがよくわかった
- ◆読書をするのはあまり好きではないが、「読まない読書会」で本をたくさん見つける良い機会になって本を読もうと思えた
- ◆予約できるシステムがあるのがいいなと思った
- ◆図書館の本がたくさんあって、綺麗にされていると知ってまた行きたいと思った
- ◆凄く本が多く、高校生活がよりよいものになるだろうと思った
- ◆蔵書検索システム「カーリル」の仕組みがとても便利でいいなと思った
- ◆オリエンテーション楽しかった
- ◆思っていたよりも気軽に入りにできそうだった
- ◆説明してくれている先生が面白かった
- ◆本はあまり読まないが、楽しそうな図書館に感じた
- ◆教室から近いので図書館に通うと思う
- ◆読んだことのない本がたくさんあって面白かった
- ◆楽しそうな図書館に感じた
- ◆図書館の利用方法がわかって良かった
- ◆図書館面白そう
- ◆いろんな本がありすぎて困る
- ◆漫画の種類を増やして欲しい